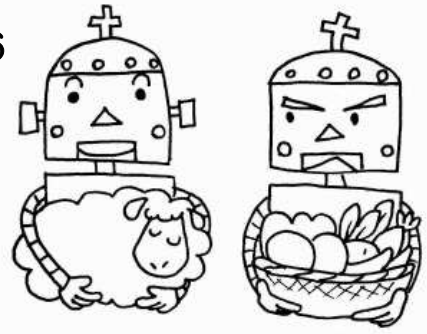


カインとアベル

そうせいき
創世記4：1～16



カインとアベルという兄弟のお話です。
とんでもない事件がおこるよ。

(月 日)

□ 創世記4:1～2 兄カインと弟アベル

アダムとエバにこどもができました。名前はカインとアベルです。
ふたりは成長して、どんな仕事をしましたか？

兄カイン …… ()
弟アベル …… ()

(月 日)

□ 創世記4:3～5 モノじゃなくてココロ！

ふたりは、それぞれ、どんなものを神さまにささげましたか？

兄カイン …… ()
弟アベル …… ()



神さまが、アベルのささげものをよろこばれたのは、心から礼拝をささげたアベルの信仰をごらんになったからです。神さまを愛するアベルの心が、ささげものに表れたのです。わたしたちも、心からの礼拝を、神さまにささげられるように、お祈りしよう！

(月 日)

□ 創世記4:6～7 顔を上げられないっ！

神さまが弟のささげものだけに目を留められたので、兄カインは怒って、顔を伏せてしまいました。あなたは、どんなとき神さまやお父さんお母さんに顔を上げることができなくなりますか？

アベルは自分の心が正しくないのを知っていたんだね。正しくない心があるときは、素直にごめんなさいと言おう！そうすれば、いつでも神さまに顔を上げることができるようになるよ。

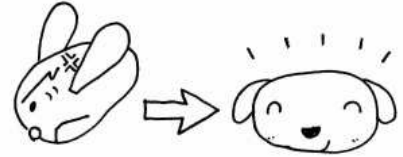
(月 日)

□ **創世記4:8 世界ではじめの殺人**

カインは、とうとう自分の 弟 アベルを殺してしまいました。本当に恐ろしい罪です。わたしたちも、ちょっとしたきっかけで、家族やお友だちに対して、心に不満や怒りをもってしまいます。それを放っておくと、心がどんどん腐っていき、カインのように大きな罪を犯してしまう可能性があります。



いま、あなたの心の中にある、不満や怒りを、神さまに告白しよう。神さまがあなたの心をスッキリきれいにしてくれるよ。



(月 日)

□ **創世記4:9~12 知りませんか！？**

神さまは、カインに「あなたの弟 アベルは、どこにいるのか？」と、たずねました。それはなぜでしょう？ 正しいと思うものに○をしてね。

- () 神さまは、アベルが殺されたことを知らなかった。
- () 神さまは、カインがアベルを殺したことを知っていたけれど、カインが正直に「ごめんなさい」と言えるように、チャンス을 くださった。

(月 日)

□ **創世記4:12~16**

カインが正直に自分の罪を告白しなかったので、カインは、どうなりましたか？

地上をさまよい歩く () となった。 【12節】

※しかし、神さまは、あわれんで、カインが殺されないように守ると言われました (15節)

何でもカ・キ・コ! ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもカキコもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！